

北大病院で FDG-PET/CT を受けられた患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] IgG4 関連疾患における FDG の集積部位と頻度の検討

[研究機関] 北海道大学病院核医学診療科

[研究責任者] 玉木 長良（医学研究科病態情報学講座核医学分野・教授）

[研究の目的]

IgG4 関連疾患では、IgG4 陽性形質細胞が全身の様々な臓器に浸潤します。活動性の病変には、フルオロデオキシグルコース（FDG）が集積することが知られており、病変の広がりを知るために FDG-PET/CT が行われることがあります。今回の研究では、IgG4 関連疾患の患者さんに対して行われた FDG-PET/CT 画像における FDG の集積部位や頻度を検討致します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

自己免疫性膵炎やミクリッツ病など IgG4 関連疾患の患者さんで、平成 21 年 1 月 1 日から平成 24 年 7 月 31 日までの間に北海道大学病院で FDG-PET/CT を受けた方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、画像診断結果 (FDG-PET/CT、CT、MRI)、検査結果 (採血、病理)、治療内容

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 藪崎 哲史

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876